

## ～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 母指CM関節症の経年的画像変化の研究 』  
研究機関名 東邦大学医療センター大橋病院  
研究責任者 整形外科 職位・氏名 教授 池上 博泰

### 【試料・情報の利用目的】

取得した試料・情報は母指CM関節症※1の経年的画像変化を検討することを目的とした研究に利用します。

この研究で得られる成果は、母指CM関節症の治療方法の開発や適切な治療介入時期につながります。

※1 母指CM関節症は手の使いすぎ等で母指の付け根に痛みを生じ、日常生活が困るほどの症状に至ることが多いとされる疾患です。

病態は、母指の手前の甲の骨(第1中手骨)と手首の小さい骨(大菱形骨)の間の関節(第1手根中手骨関節:CM関節)が使い過ぎや老化に伴って、関節軟骨の摩耗が起き、進行すると関節が腫れ、亜脱臼してきて母指が変形してきます。

### 【他機関への提供】

他機関への提供は行いません。

### 【研究に用いられる試料・情報】

情報: 病歴、治療歴、副作用等の発生状況、画像評価(単純X線や単純CT画像、MRI画像)

研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できる情報を報告・公開することはありません。

### 【試料・情報の利用または提供を開始する予定日】

2024年12月より利用を開始します

### 【試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名】

他機関への提供は行わないため該当せず

### 【試料・情報の取得方法】

この研究は、(東邦大学医療センター大橋病院)倫理委員会の承認を得て実施するものです。  
対象者: 2007年4月～2024年8月までに、母指CM関節症と診断され、東邦大学医療センター大橋病院 整形外科において定期診察をしている方(約500人を対象としています。)

方法: 診療録からさまざまな情報を抽出し、そのデータを集めて解析を行います。

### 【研究組織】

代表施設名: 東邦大学医療センター大橋病院 研究代表者: 池上 博泰 役職: 教授

**【利用する者の範囲】**

東邦大学医療センター大橋病院 研究代表者： 池上 博泰

**【試料・情報の管理について責任を有する者の名称】**

東邦大学医療センター大橋病院 研究代表者： 池上 博泰

本研究に関してご質問のある方、試料や情報を研究に利用することを承諾されない方は、2025年1月31日までに(過去に採取した既存試料を利用する場合)下記へご連絡下さい。申し出のあった方の試料・情報は、利用いたしません。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

※研究対象者が高齢者や死者の場合、家族からのオプトアウト申し出に対応します。

**【連絡先および担当者】**

東邦大学医療センター 大橋病院 整形外科

職位・氏名 教授 池上 博泰

電話 03-3468-1251 内線 2032